

## 平成25年度事業内容

### 【 公1事業 】

北海道内の職業教育の充実を図ることによって、北海道における教育文化の向上に資する事業

#### (1) 「北海道まちかど学園」事業の実施

生涯学習社会を迎え、「誰もが、いつでも、どこでも、何でも学び生き生きとした社会を創る」ことを目的として、道民を対象として道内各地の専修学校各種学校を活用した公開講座を開講します。

#### (2) 北海道高等学校進路指導協議会等との連携事業

進路指導を担う教職員等に、専修学校や各種学校が提供する職業教育への正しい理解を持ってもらうことを目的として、北海道高等学校長協会（公私立）及び北海道高等学校進路指導協議会と連携し、高等学校の進路指導担当教員と専修学校等の教師を対象とする研究会や情報交換会、進学相談会、高校生向け出前授業等を開催・実施します。

#### (3) 高校生向け出前授業

職業体験等を通じてキャリア教育の推進・充実を図ることを目的として、高等学校と連携し、より多くの高校生を対象に出前授業を実施します。

#### (4) 次世代人材職業体験推進事業の実施

若年者の職業観、勤労観の形成不足等による社会の課題解決に向けて、職業体験の機会に恵まれない中学生を対象とした職業体験講座等、専修学校を活用した職業体験支援事業を展開します。

#### (5) 進学相談会の開催（進路指導相談会）の開催

北海道高等学校進路指導協議会等と連携を図り、新規学卒者（高校生）、キャリアチェンジを希望する者（社会人、短大大学生）、定職に就くことを希望している者（フリーター、派遣職員等）、保護者、教師等を対象に、適職診断を通じて、就ける職種や職業を考える場を提供するとともに、各分野の会員校が有する職業及び職業教育情報並びに専修学校等に関する情報等を提供する等、ミスマッチのない進路選択の支援を目的として、全道14カ所で進路相談会を開催します。

#### (6) 各種刊行物の刊行

- ・職業を考える機会を提供するために、高校生や中学生を対象に「オンゴトガイド」を20,000部発行します。
- ・高校生が進路として見出した専修学校等が何を目指して職業教育を行うところなのか等を見極め、高校生や進路指導の教師が正しい理解を得るために、「進学ガイド」を20,000部発行します。
- ・保護者に、専修学校とは何か、教育資金はどれだけ必要か、奨学金制度はどのようになっているのか等を正しく知っていただき、生徒を正しく導いていただくための資料として「保護者版進学ガイド」を19,000部発行します。
- ・高等学校教員に専修学校が提供する職業教育のカリキュラム等の内容を正しく知っていただき、高校生の進路のミスマッチがないよう指導していただくために、「専修学校概要」を3,500部発行します。

(7) インターネット事業

インターネット上に、ホームページを開設することにより、広く一般に当連合会の活動や私立専修学校各種学校における職業教育の理解を深め、誤った進路選択を是正するとともに、私立専修学校各種学校の振興発展に資することを目的として情報発信を行います。

【 公2事業 】

北海道内の私立専修学校各種学校を支援することによって、北海道における教育文化の向上に資する事業

(1) 教職員の資質向上事業

職業教育の充実と教職員のさらなる資質向上を図ること等を目的として、より多くの参加者を募って教育研修大会を開催します。

(2) 教職員退職手当資金給付事業

教職員の待遇面における格差を是正し、職業教育を提供する優秀な人材を確保するとともに、専修学校各種学校の教職員が安心して教育活動を行うことのできる環境を整備するため、設置者（校）に対する支援を行います。